

---

---

# 民主主義の歴史と現在 (全学教育科目・文系教養)

担当教官 大屋雄裕 (room 法学部 331; tel/fax: 789-2351; mailto: t-ohya@nomolog.nagoya-u.ac.jp)

---

---

## ● 受講上の注意

1. 講義中の食事・喫煙は禁止、飲物は可。のどあめ類まで禁止するつもりはないので、良識に任せる。  
携帯電話は音を出さないこと(電源を切る必要はない)。違反者は退場。
  2. 参考書は随時指定。
  3. 講義情報については下記ページを参照すること。  
<http://www.nomolog.nagoya-u.ac.jp/~t-ohya/lecture/nuide07.html>
- 評価 試験(100%)。出席状況は加味しない。

## ● 講義予定

1. 古代民主政と民主主義の思想
  - 1-1. 古代の民主政治:アテネとローマ
  - 1-2. 民主主義をめぐる思想
  - 1-3. 古代民主政の崩壊
2. 市民革命と近代民主政
  - 2-1. 市民革命の神話:フランスの革命
  - 2-2. 民主政の構築:アメリカの革命
  - 2-3. 代表民主政の思想:イギリスの革命
  - 2-4. 近代民主政の病理現象
  - 2-5. 民主政批判——社会主義とファシズム
3. 現代民主政とその批判
  - 3-1. リベラル・デモクラシーの思想と制度
  - 3-2. 直接民主政の復権——情報化・住民投票・NGO
  - 3-3. 共同体主義(communitarianism)
  - 3-4. 対話と闘争——民主主義の新たな潮流

---

## Introduction

「民主主義」democracy とは何か？

demos (民衆) + kratia (支配・権力) …… -ism (主義)ではない。

政体 politeia (G.) の一形態……国家における政治権力の配置と権力行使の体制

民主政のイメージと現実

人民の自己統治理念

意見の反映？ ← マイノリティ保護の問題

投票？ ← 利益集団政治の問題、変化可能性の問題(討議自体の価値)

ペシミスティックな正当化—— better than the worst

恐怖の最小化・暴走の抑制？「恐怖の民主政」(C. Mouffe)

「多数者の専制」(A. Tocqueville)